



2014年7月8日

NEWS RELEASE

白鶴酒造株式会社

神戸市東灘区住吉南町四丁目五番五号

タブレットの導入について

白鶴酒造株式会社（本社：神戸市、社長：嘉納健二、資本金：4億9,500万円）は、営業担当者のパソコンを6月から順次タブレットに替えています。

この度使用する機種は TOSHIBA V714 で Windows 8.1 を搭載したタブレットとしても使えるノートパソコンです。9月をめどに全国の営業に配置する予定です。（約170台ほど）

タブレットとして手軽に持ち出せるため

- ・得意先での商談であらかじめ作成している動画コンテンツなどを見てもらいながら商品や飲み方提案など訴求効果の高いプレゼンテーションが可能になります。
- ・日報、報告書などが外出先で作成できるほか、会社に戻らずとも承認作業ができるため、業務の効率化がはかれます。
- ・また紛失や盗難時の情報漏えいリスク対策のためセキュリティー対策もより強化しました。